

政策目標4

番号	項目	意見内容	会場	事務局回答(当日)
1	政策目標4	今ある問題の解消も必要だが、文化事業も重要であり、子育て支援なども絡めながら、今あるハコモノの多機能化を図ってほしい。里山でできた産物を学校給食の食材に使用し、総合学習にもつながり、耕作放棄地も減るといった効果もあるのでは。	小出支所	—
2	政策目標4	・図書館本幹が古いですが、もし建替えを予定されているのなら、旧市役所あと地に移転をお願いしたいです。藤沢駅前に移転して利用者が増加しました。今の場所は不便です。	鶴嶺公民館	(アンケート)
3	政策目標2 政策目標3 政策目標4	私たち萩園・新田・今宿の鶴嶺西自治連合地区は諸先輩の河畔開拓で形成された町社会として、今日にあっても土地活用と地域民交流行事充実の生活とまちづくり促進活動が進行されており、日頃から市の総合計画など未来構想への反映と活用を期待してご紹介と致します。 ・萩園・新田・今宿地域の魅力活動 ・歴史的伝統行事・習わし行事(各地神社まつり、自主水防団、環境・生活・通学などのパトロール、清掃活動) ・土地活用と地域民交流行事(高齢者笑寿会、交流サロン、自治懇談、慶弔会、学校行事支援)	鶴嶺公民館	(アンケート)
4	政策目標4	入管法の改正によって、日本で生まれ育つ子ども達も増えそうな予想がある。多文化共生について茅ヶ崎市の公式の長期計画がどのように対応していくのか。長期的なプランを具体的に策定されるべきではないか。	松林公民館	入管法の改正等もあり、労働力が減ってくる中で外国籍の方に担ってもらうところもある。ただ、さまざまな問題点や視点あるかと思う。今までは、おっしゃるように多文化共生に関するプランはなかったが、どこをどのように推進していけばいいのか、特別な計画が必要なのか、総合計画の中や実施計画などで具体策を束ねていくべきかということは、今後、考えていかなければいけない。総合計画審議会などでも、これから考えなければいけないというご意見は強くいただいているどのような形で推進するのがよいのかは、課題として今後考えていきたいと思っている。
5	政策目標-行政経営 政策目標2 政策目標4 政策目標全般	社会の形が大きく変化する中で、悲観することなく未来を創っていくことが出来たらと思います。 ①そのためには、市民主体のまちづくりが大事だと思います。それに対して、現状は活動している人が限られていると思います。市民参加を促進するイベントの実施、コミュニティ形成、市民への業務委託が増えたと良いと思います。 ②ハワイ、ホノルル姉妹都市であることをもっと活用して、観光、市のブランディング、相互留学、サーフィン大会など、バリアフリービーチ、茅ヶ崎らしさ、魅力を高められると良いと思います。 ③指標として、数値も大事ですが、具体的事例を出すのはいかがでしょうか？良い取り組みをしている市民活動、行政の動きが見えるといいと思います。	体験学習センター	(アンケート)
6	政策目標4	読書が健康長寿の秘訣と言われています。全市民が読書好きになるといいなと思っています。	体験学習センター	(アンケート)
7	政策目標4	主要課題に「茅ヶ崎らしい自然の保全と活用」がある。これまでも大事にしてきたと思うし、継続してほしいが、それに加えて、国指定になった下寺尾官街遺跡群がある。同じ場所でも、今年の3月に弥生時代の環濠集落が国の指定になった。これはすごいことである。まだ、市民に周知されていないが、まちの風格をあらわすものだと思うので、自然環境だけでなく、そういった宝も、総合計画の中でしっかり押さえてほしい。 骨子の内容だけでは、既に市民に定着している地域資源だけが対象となっているように感じる。史跡の場所は、地形的な特徴からも特出したものだと考えている。文化財保護法が変わり保存活用ということで、教育委員会だけでなく市役所も関わられるようになったので、しっかり取り組んでほしい。 町の風格に関わるものであるため、もっとしっかり描いていく価値があるものだと思う。	市役所(10月3日)	全国的にも誇れる遺跡が出ている。保存していくとともに、活用していく必要がある。ここでは38ページの文化や社会教育の部分に含まれる。教育委員会は保存と将来的な活用について考えているため、発掘されたものが有効に活用されるだろうと考えている。 教育委員会まかせにするつもりではなく、市役所全体で取り組んでいきたいと考えている。